

現行				改訂後				備考
<p>D10900400400 インターロッキング布設替 (再使用 施工規模100m2未満) 再使用 施工規模100m2未満</p> <p>1 適用範囲 インターロッキングの布設替に適用する。 ・ 昼間単価 ・ 既設ブロック再使用 ・ ブロック撤去費 ・ ブロック設置費 ・ ブロック材料費(ロス分) ・ 敷材料(砂・不織布) ・ 敷手間</p> <p>2 施工歩掛</p>				<p>D10900400400 インターロッキング布設替 (再使用 施工規模100m2未満) 再使用 施工規模100m2未満</p> <p>1 適用範囲 インターロッキングの布設替に適用する。 ・ 昼間単価 ・ 既設ブロック再使用 ・ ブロック撤去費 ・ ブロック設置費 ・ ブロック材料費(ロス分) ・ 敷材料(砂・不織布) ・ 敷手間</p> <p>2 施工歩掛</p>				
(1㎡当り)				(1㎡当り)				
名称	規格	コード	単位	直線配置 6cm	直線配置 8cm	曲線配置 6cm	曲線配置 8cm	
インターロッキング ブロック撤去 (再設置)	夜間補正なし・時間制約なし 100㎡未満・直線6cm	WB 00001	㎡	100	-	-	-	
	夜間補正なし・時間制約なし 100㎡未満・直線8cm	WB 00002	㎡	-	100	-	-	
	夜間補正なし・時間制約なし 100㎡未満・曲線6cm	WB 00003	㎡	-	-	100	-	
	夜間補正なし・時間制約なし 100㎡未満・曲線8cm	WB 00004	㎡	-	-	-	100	
不織布	引張強度98N/5cm以上級 インター用	Z116005004	㎡	105	105	105	105	
諸雑費			式	1				
100㎡当り								
1㎡当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	
備考1 札幌市土木工事積算基準 市場単価00-05 による。				備考1 土木工事標準積算基準書 IV-2-②インターロッキングブロック工による。				備考1 について変更
備考2 砂使用量=100㎡×0.03m(厚さ)×(1+K)、砂の割増K=0.29				備考2 砂使用量=100㎡×0.03m(厚さ)×(1+K)、砂の割増K=0.29				
備考3 不織布面積=1000㎡×(1+K)、シーートの割増K=0.05				備考3 不織布面積=1000㎡×(1+K)、シーートの割増K=0.05				

現行	改訂後	備考
<p>橋名板取付工 (旧コードD10902000500廃止)</p> <p>1 適用範囲 水管橋の橋名板取付に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費</p> <p>2 施工歩掛 CB422720を適用する。 ・材料単価入力の際に、Z780010008を使用すること。</p> <p>※水管橋足場工について 水管橋防護がブラケット方式の場合「パイプ吊足場」を、受桁方式の場合は「吊足場(塗装足場準用)」とする。</p> <p>積算システム入力手順 A)パイプ足場 CB 「足場・防護工」を計上する。 (国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) IV-3-⑫-5, 6, 3-4参照) ※標準図は国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) IV-3-⑫-5 図3-1参照</p> <p>B)吊足場 WB 「主体足場」を計上する。 (標準図等は国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) IV-7-③-22の塗装足場) 注1: 標準はパイプ足場とし、地上または、水面上高さが10m未満に適用する。 (10m以上はワイヤーブリッジ転用足場) ※標準図は国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) IV-7-③-22 [塗装足場]: 主体足場を参照)</p>	<p>橋名板取付工</p> <p>1 適用範囲 水管橋の橋名板取付に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費</p> <p>2 施工歩掛 国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) 橋梁付属施設設置工 橋名板取付 IV-2-⑥-2を適用する。 ・材料単価入力の際に、Z780010008を使用すること。</p> <p>※水管橋足場工について 水管橋防護がブラケット方式の場合「パイプ吊足場」を、受桁方式の場合は「吊足場(塗装足場準用)」とする。</p> <p>パイプ足場 国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) 橋梁補修工 足場・防護工IV-3-⑫-5,6を適用する。 ※標準図は国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) IV-3-⑫-5 図3-1参照</p> <p>吊足場 国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編)足場工, 防護工及び上り栈橋工 足場工IV-7-③-22を適用する。 ※標準図等は国土交通省土木工事積算基準書(河川・道路編) IV-7-③-21[塗装足場]参照 注1: 標準はパイプ足場とし、地上または、水面上高さが10m未満に適用する。 (10m以上はワイヤーブリッジ転用足場)</p>	<p>適用歩掛の引用元の表現を変更</p> <p>適用歩掛の引用元の表現を変更</p>

新旧比較表 (公表用)

現行							改訂後							備考
D10902108100 中込め注入工							D10902108100 中込め注入工							
1 適用範囲 廃止管の充填に適用する。 ・施工費 ・材料費							1 適用範囲 廃止管の充填に適用する。 ・施工費 ・材料費							
2 施工歩掛 (1m3当り)							2 施工歩掛 (1m3当り)							
名称	規格	コード	単位	10m3/日 エアモルタル	20m3/日 エアミルク	61m3/日 エアモルタル	名称	規格	コード	単位	10m3/日 エアモルタル	20m3/日 エアミルク	61m3/日 エアモルタル	
エアモルタル 材料費	標準配合	D10902108200 00001	m3	10.00		61.00	エアモルタル 材料費	標準配合	D10902108200 00001	m3	10.00		61.00	
エアミルク 材料費	標準配合	D10902108300 00001	m3		20.00		エアミルク 材料費	標準配合	D10902108300 00001	m3		20.00		
グラウトポンプ 損料	横型2連動 吐出量2000/分	M000571004	日	1.00	1.00	1.00	グラウトポンプ 損料	横型2連動 吐出量2000/分	M000571004	日	1.00	1.00	1.00	
グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)300×2	M000572008	日	1.00		1.00	グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)300×2	M000572008	日	1.00		1.00	
グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)200×2	M000572007	日		1.00		グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)200×2	M000572007	日		1.00		
発動発電機 運転費	排ガス1次 45KVA	D10900201100	日	1.00	1.00	1.00	発動発電機 運転費	排ガス1次 45KVA	D10900201100	日	1.00	1.00	1.00	
土木世話役		R0125	人	1.00	1.00	1.00	土木世話役		R0125	人	1.00	1.00	1.00	
特殊作業員		R0101	人	2.00	2.00	2.00	特殊作業員		R0101	人	2.00	2.00	2.00	
普通作業員		R0102	人	2.00	2.00	2.00	普通作業員		R0102	人	2.00	2.00	2.00	
諸雑費	グラウトポンプ損料・グラウトミキサー損料の16%		式	1.00	1.00	1.00	諸雑費	グラウトポンプ損料・グラウトミキサー損料の15%		式	1.00	1.00	1.00	
	諸雑費	ZS3000004	式		1			諸雑費	ZS3000004	式		1		
1日当り							1日当り							
1m3当り				/10 (00001)	/20 (00002)	/61 (00003)	1m3当り				/10 (00001)	/20 (00002)	/61 (00003)	
備考1 厚生労働省歩掛1-3-5 充填歩掛表 A-2充填工 P172,173							備考1 1日当りの注入量							普通作業員を変更 諸雑費を変更
備考2 1日当りの注入量 ・配水支管エアモルタル10m3、エアミルク20m3:実務必携第7表発泡系充填材標準打設量 P172参照 ・配水幹線61m3:実績調査より9.2m3/h×6.6h=61m3 ※1日当りの注入量は、現場条件等を検討し、決定すること。							備考2 1日当りの注入量 ・配水支管エアモルタル10m3、エアミルク20m3:実務必携第7表発泡系充填材標準打設量 P174参照 ・配水幹線61m3:実績調査より9.2m3/h×6.6h=61m3 ※1日当りの注入量は、現場条件等を検討し、決定すること。							
備考3 諸雑費は、電力量、空気圧縮機、水中ポンプ等の付属機器類の損料の費用であり、グラウトポンプ損料及びグラウトミキサー損料の合計に16%の率を乗じた金額を上限として計上する。							備考2 諸雑費は、電力量、空気圧縮機、水中ポンプ等の付属機器類の損料の費用であり、グラウトポンプ損料及びグラウトミキサー損料の合計に15%の率を乗じた金額を上限として計上する。							備考1を削除 諸雑費を変更
備考4 配水支管はエアミルクを標準とするが、延長が短く伏越しが無い場合や強度を必要とする場合等の現場条件を検討し、必要に応じてエアモルタル等の使用を検討し決定する。							備考3 配水支管はエアミルクを標準とするが、延長が短く伏越しが無い場合や強度を必要とする場合等の現場条件を検討し、必要に応じてエアモルタル等の使用を検討し決定する。							
備考5 施工業者により使用材料、配合が異なるので協議簿等で対応すること。							備考4 施工業者により使用材料、配合が異なるので協議簿等で対応すること。							
備考6 廃止管閉塞以外の歩掛・充填材料・1日当りの注入量・使用機械等は、厚生労働省歩掛1-3-5充填歩掛表や実績を参考に別途作成する。							備考5 廃止管閉塞以外の歩掛・充填材料・1日当りの注入量・使用機械等は、水道事業実務必携第3節水道管挿入工事1-3-5充填歩掛表 や実績を参考に別途作成する。							

現行						改訂後						備考																																																																																		
<p>D10902200700 タラップ取付工 (梯子)</p> <p>1 適用範囲 後付けタラップの設置に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>FRP製タラップ</th> <th>ゴムライニングタラップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">材料費</td> <td>タラップ FRP製</td> <td>Z780010101</td> <td>m</td> <td>1.00</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>タラップ ゴムライニング</td> <td>Z780010004</td> <td>m</td> <td>-</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 下水道局積算基準(マンホール設置工p20)による。 備考2 取付工は、タラップ長1mで2箇所となるため0.14人/m(0.07人/箇所×2箇所)とする。 備考3 タラップ材料費には、アンカーボルトを含む。</p>						名称	規格	コード	単位	FRP製タラップ	ゴムライニングタラップ	材料費	タラップ FRP製	Z780010101	m	1.00	-	タラップ ゴムライニング	Z780010004	m	-	1.00	特殊作業員			人	0.10		普通作業員			人	0.10		諸雑費			式	1		1m当り				(00001)	(00002)	<p>D10902200700 タラップ取付工 (梯子)</p> <p>1 適用範囲 後付けタラップの設置に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>FRP製タラップ</th> <th>ゴムライニングタラップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">材料費</td> <td>タラップ FRP製</td> <td>Z780010101</td> <td>m</td> <td>1.00</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>タラップ ゴムライニング</td> <td>Z780010004</td> <td>m</td> <td>-</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 下水道局積算基準(マンホール設置工p28 D-68-5)による。 備考2 取付工は、タラップ長1mで2箇所となるため0.10人/m(0.05人/箇所×2箇所)とする。 備考3 タラップ材料費には、アンカーボルトを含む。</p>						名称	規格	コード	単位	FRP製タラップ	ゴムライニングタラップ	材料費	タラップ FRP製	Z780010101	m	1.00	-	タラップ ゴムライニング	Z780010004	m	-	1.00	特殊作業員			人	0.10		普通作業員			人	0.10		諸雑費			式	1		1m当り				(00001)	(00002)	備考2を修正
名称	規格	コード	単位	FRP製タラップ	ゴムライニングタラップ																																																																																									
材料費	タラップ FRP製	Z780010101	m	1.00	-																																																																																									
	タラップ ゴムライニング	Z780010004	m	-	1.00																																																																																									
特殊作業員			人	0.10																																																																																										
普通作業員			人	0.10																																																																																										
諸雑費			式	1																																																																																										
1m当り				(00001)	(00002)																																																																																									
名称	規格	コード	単位	FRP製タラップ	ゴムライニングタラップ																																																																																									
材料費	タラップ FRP製	Z780010101	m	1.00	-																																																																																									
	タラップ ゴムライニング	Z780010004	m	-	1.00																																																																																									
特殊作業員			人	0.10																																																																																										
普通作業員			人	0.10																																																																																										
諸雑費			式	1																																																																																										
1m当り				(00001)	(00002)																																																																																									
<p>D10902200800 タラップ取付工 (手掛用)</p> <p>1 適用範囲 後付けタラップの設置に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>FRP製手掛けタラップ</th> <th>ゴムライニング手掛けタラップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">材料費</td> <td>足掛金物 (ポリプロピレン被覆)</td> <td>Z780010102</td> <td>個</td> <td>1.00</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>タラップ ゴムライニング手掛け</td> <td>Z780010005</td> <td>個</td> <td>-</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.05</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.05</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">1個当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 下水道局積算基準(マンホール設置工p33 D-68-5)による。 備考2 タラップ材料費には、アンカーボルトを含む。</p>						名称	規格	コード	単位	FRP製手掛けタラップ	ゴムライニング手掛けタラップ	材料費	足掛金物 (ポリプロピレン被覆)	Z780010102	個	1.00	-	タラップ ゴムライニング手掛け	Z780010005	個	-	1.00	特殊作業員			人	0.05		普通作業員			人	0.05		諸雑費			式	1		1個当り				(00001)	(00002)	<p>D10902200800 タラップ取付工 (手掛用)</p> <p>1 適用範囲 後付けタラップの設置に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>FRP製手掛けタラップ</th> <th>ゴムライニング手掛けタラップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">材料費</td> <td>足掛金物 (ポリプロピレン被覆)</td> <td>Z780010102</td> <td>個</td> <td>1.00</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>タラップ ゴムライニング手掛け</td> <td>Z780010005</td> <td>個</td> <td>-</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.05</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.05</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">1個当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 下水道局積算基準(マンホール設置工p28 D-68-5)による。 備考2 タラップ材料費には、アンカーボルトを含む。</p>						名称	規格	コード	単位	FRP製手掛けタラップ	ゴムライニング手掛けタラップ	材料費	足掛金物 (ポリプロピレン被覆)	Z780010102	個	1.00	-	タラップ ゴムライニング手掛け	Z780010005	個	-	1.00	特殊作業員			人	0.05		普通作業員			人	0.05		諸雑費			式	1		1個当り				(00001)	(00002)	
名称	規格	コード	単位	FRP製手掛けタラップ	ゴムライニング手掛けタラップ																																																																																									
材料費	足掛金物 (ポリプロピレン被覆)	Z780010102	個	1.00	-																																																																																									
	タラップ ゴムライニング手掛け	Z780010005	個	-	1.00																																																																																									
特殊作業員			人	0.05																																																																																										
普通作業員			人	0.05																																																																																										
諸雑費			式	1																																																																																										
1個当り				(00001)	(00002)																																																																																									
名称	規格	コード	単位	FRP製手掛けタラップ	ゴムライニング手掛けタラップ																																																																																									
材料費	足掛金物 (ポリプロピレン被覆)	Z780010102	個	1.00	-																																																																																									
	タラップ ゴムライニング手掛け	Z780010005	個	-	1.00																																																																																									
特殊作業員			人	0.05																																																																																										
普通作業員			人	0.05																																																																																										
諸雑費			式	1																																																																																										
1個当り				(00001)	(00002)																																																																																									